

消したはず 決めつけないで もう一度 ～「冬季火災予防巡回査察」・「高齢者世帯訪問」実施～



2月5日（日）、冬季間のより一層の火災予防の啓発と防火意識の向上、高齢者世帯の状況確認を目的として、東通村内の各地区において、消防委員、民生委員、消防団、消防署、社会福祉協議会が相互協力し、「冬季火災予防巡回査察」と「高齢者世帯訪問」を実施しました。

消防委員並びに消防団が協力して各地区の消防分団（20個分団）の屯所、消防資機材、防火水槽、消火栓などを入念に点検し、防火態勢の更なる充実と防火思想の啓蒙に努め、また、民生委員、消防署員及び社会福祉協議



会職員が村内各地区の高齢者世帯を訪問し、火元のチエック作業や防火指導等を行いました。昨年は、村内において住宅火災が冬季間に連続して発生しております。冬季間は火気を使用する機会が多くなりますので、皆さんも火の元には充分注意し、日頃から消火用具、避難方法等を確認しておきましょう。



白銀のコースを歩いて健康増進！ ～東通村歩くスキーの集い～



スタート前に東通村歩くスキーの集い実行委員会より「今日は東通村の景色を楽しみながら、健康のために、それぞれ無理のないペースで歩きましょう」と挨拶があり、一齊にスタート。

今回のコースは野牛川レストハウスから野牛までの野牛川周遊コース約7kmで、村内外より51人が参加しました。



スタート前に東通村歩くスキーの集い実行委員会より「今日は東通村の景色を楽しみながら、健康のために、それぞれ無理のないペースで歩きましょう」と挨拶があり、一齊にスタート。

終了後には、東通和牛バーベキューを食べながら、歩くスキーで疲れた体をゆっくりとほぐし、適度な運動とおいしい食事で、健康的な一日となりました。

2月11日（土）、冬季の運動不足解消と野牛川の景色を楽しむことを目的に、東通村歩くスキーの集い（主催：東通村歩くスキーの集い実行委員会）が開催されました。

折り返し地点では温かいコーヒーとおでんが振舞われ、参加者同士談笑しながら冷えた体を温め再出発、全員が楽しみながら完歩できました。

歩くスキーに慣れている人もそうでない人も、今年の豪雪には悪戦苦闘していましたが、雪に脚を取られて転びながらも終始笑顔でした。でしたが、雪に脚を取られて転びながらも終始笑顔でした。